

令和5年度 長崎県高等学校新人体育大会卓球競技実施要項

- 1 主催 長崎県高等学校体育連盟・長崎県教育委員会・長崎県卓球連盟
- 2 後援 大村市卓球協会
- 3 主管 長崎県高等学校体育連盟卓球競技専門部
- 4 日時 令和5年11月18日(土) 9:30～ 男女学校対抗(開館 8:45)
11月19日(日) 9:30～ 個人戦(S・D)(開館 8:45)
- 5 会場 シーハットおおむら (〒856-0836 大村市幸町25-33)
- 6 参加資格
 - (1) 参加者は長崎県高等学校体育連盟及び県連盟に加盟している生徒に限る。
 - (2) 年齢は平成17年4月2日以降に生まれた者とし、1・2年在学生徒に限る。
但し、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (3) 3チームの編成において、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - (4) 転校6ヶ月未満の者は、参加を認めない。ただし、一家転住等によりやむ得ない場合は、県高体連会長の認可があればこの限りではない。
 - (5) 参加者は、予め健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - (6) 参加資格の特例による学校の参加については、長崎県高等学校新人体育大会開催基準要項の通りとする。
 - (7) その他は大会申し合わせ事項による。
- 7 参加申込
 - (1) 申込締切日 令和5年11月6日(月) 16:00必着
 - (2) 申込先 〒852-8157 長崎市泉町1125
長崎市立長崎商業高等学校 田中 孝征 宛
(送信先: k.tanaka@nchs.nagasaki-city.ed.jp)
 - (3) 申込方法 **必ず指定の参加申込に必要事項を記入しメールで申し込むこと。
(今年度より、申し込みはメールのみとします。)**
- 8 参加負担金 学校対抗 4,000円
個人 1名 500円
学校対抗の当日、受付時に納入してください。(団体、個人合わせて一括で)
- 9 参加制限
 - (1) 学校対抗は男女とも全校出場できる。但し、各校1チーム。
 - (2) 個人戦は、地区予選を通過した選手。
(ダブルスは男女とも8組、シングルスは男女とも24名。)
 - (3) 地区予選会に申し込みをしている離島地区の学校で、悪天候などの影響で公共交通機関がストップし、地区予選会の個人戦に出場できなかった場合、特別に各校複1組・単1名の参加を認める。
- 10 競技方法 各種目ともトーナメントによる。
学校対抗では、ベスト8で敗れた学校により5～8位の順位決定戦(トーナメント)を行う。
 - (1) 学校対抗の選手は4～8名以内で、補欠は認めない。
 - (2) 学校対抗の勝敗は4～6名による1複4単の5試合(1試合5セットマッチで3ゲーム先取で決める)の3点先取で決する。
 - (3) 試合は次の順序とする。(但し、ダブルスは1番と2番では組むことができない。)

順 序	1	2	3	4	5
	S	S	D	S	S

- (4) 外国人留学生について
全国高体連卓球専門部内規(4)外国籍選手の大会出場制限による。
- (5) 学校対抗のシードについては、令和5年度高総体の結果（ベスト8まで）
および地区大会の結果（1.6ポイントまで）のポイントによりシードする。

11 競技種目 学校対抗 男・女 個人戦 ダブルス・シングルス 男・女

12 競技規則

- (1) 現行の日本卓球ルールによる。
- ア. 選手は、（公財）日本卓球協会発行のゼッケンに、選手名、都道府県名及び学校名を楷書で3段に書き背中につけること。
- イ. 個人戦のアドバイザー（1名）については、参加申込書に記載された当該校の監督及び選手に限る。ただし、他のコートでアドバイスしていた場合には試合中にベンチに入ることができる。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
- ウ. 監督は、学校長の認めた当該校の教職員及び外部指導者とする。（監督章をつける）
- (2) 学校対抗では、進行上、複数の台を使用することもある。
- (3) 学校対抗の審判は、ベスト8決定までは相互審判とし、準々決勝から**審判員**が入る予定である。
- (4) タイムアウトは、学校対抗では、準々決勝及び5～8位の順位決定戦より採用予定である。また、個人戦も準々決勝より採用予定である。
※**審判員**については、令和6年度全国高等学校総合体育大会卓球競技開催に向けた審判員養成事業の一環で公認審判員の資格を持つ生徒が実施する予定。

13 使用球 （公財）日本卓球協会公認の Nittaku 硬球（40 mm）で白球（プラスチック球）とする。

14 表彰 学校対抗、個人とも3位まで。

15 組合せ 学校対抗・個人戦の組合せについては、専門委員で行う。

16 宿泊 各校、それぞれ独自で申し込むこと。

17 注意事項 応援については、拍手と声援のみとし、音が鳴る道具を用いての応援は禁止する。

18 その他

- (1) 本大会の成績で令和6年度高総体の学校対抗のシード校（ベスト8）を決定する。
（学校対抗の順位決定戦は、ベスト8まで行う）
個人戦のシードについては、ダブルスはベスト4までとする。その他のベスト8以内に入った4組は令和6年度高総体の各学校の出場枠数に加算される。
シングルスはベスト8までとする。その他のベスト32以内に入った24名はダブルスと同様、各学校の出場枠数に加算される。（各学校で出場枠の把握をしておくこと）
- (2) 学校対抗の上位4校は九州新人大会（全国選抜大会九州地区予選）の出場権を得る。

※ 令和5年度全国選抜大会九州地区予選兼九州新人大会おうた
期日：令和5年12月15日（金）～17日（日）
会場：熊本県（熊本市総合体育館）

※ 令和5年度全国選抜卓球大会

期日と会場：令和6年 3月21日～24日 於：山形県総合運動公園 総合体育館

学校対抗出場枠：九州大会の上位 男子7校・女子8校

個人戦シングルス代表は、男・女各1名を選抜大会予選会を行い決定する。

(令和5年12月25日(月) 諫早市中央体育館)

(ただし、選抜大会への出場権を得た学校、県新人戦1、2位校からは出場できない。)

- (3) 会場や観覧席を汚さないよう、各校とも責任をもってゴミを持ち帰ること。
- (4) 長崎県高等学校新人体育大会(含む地区大会)卓球競技参加申込書に記載される生徒の個人情報について
- 利用目的
- ・大会競技プログラムへの記載
 - ・参加資格の確認
 - ・競技成績に公表(学校名、氏名、学年、性別、成績(記録))